

令和6年度実施事業に係る事前評価対象地一覧

[単位 : ha、千円]

整理番号	事業実施地区 (広域流域)	実施箇所数	契約面積	事業対象 区域面積	便益 (B)	費用 (C)	B / C	総事業費 (税込)
1	江の川	25箇所	281	278	2,082,505	1,048,758	1.99	1,568,774
2	大淀川	11箇所	247	241	2,427,400	872,800	2.78	1,305,593
	合計	36箇所	528	519	-	-	-	2,874,367

事前評価対象地一覧

対象地 番号	事業実施地区 (広域流域)	所在地		事業実施主体	便益 B (千円)	費用 C (千円)	分析結果 B/C	総事業費 (税込)	I 必須事項						II 優先配慮事項		
		都道府県	市町村						1	2	3	4	5	6	1 有効性 (1)	2 効率性 (1)	3 事業の実施環境等 (2)
1	江の川	島根県	出雲市	(国研)森林研究・整備機構	251,996	121,678	2.07	182,014	○	○	○	○	○	○	A	B	A
2	江の川	島根県	江津市	(国研)森林研究・整備機構	58,104	25,052	2.32	37,472	○	○	○	○	○	○	A	B	A
3	江の川	島根県	仁多郡奥出雲町	(国研)森林研究・整備機構	66,988	28,631	2.34	42,827	○	○	○	○	○	○	A	B	A
4	江の川	島根県	邑智郡美郷町	(国研)森林研究・整備機構	54,372	25,052	2.17	37,472	○	○	○	○	○	○	A	B	A
5	江の川	島根県	松江市	(国研)森林研究・整備機構	77,783	35,791	2.17	53,537	○	○	○	○	○	○	A	B	A
6	江の川	島根県	邑智郡邑南町	(国研)森林研究・整備機構	89,612	42,945	2.09	64,238	○	○	○	○	○	○	A	B	A
7	江の川	島根県	邑智郡邑南町	(国研)森林研究・整備機構	52,145	25,052	2.08	37,474	○	○	○	○	○	○	A	B	A
8	江の川	島根県	大田市	(国研)森林研究・整備機構	73,647	35,791	2.06	53,537	○	○	○	○	○	○	A	B	A
9	江の川	島根県	飯石郡飯南町	(国研)森林研究・整備機構	156,542	60,842	2.57	91,011	○	○	○	○	○	○	A	B	A
10	江の川	島根県	松江市	(国研)森林研究・整備機構	162,990	75,155	2.17	112,417	○	○	○	○	○	○	A	B	A
11	江の川	島根県	大田市	(国研)森林研究・整備機構	74,858	35,791	2.09	53,537	○	○	○	○	○	○	A	B	A
12	江の川	島根県	浜田市	(国研)森林研究・整備機構	57,476	25,052	2.29	37,472	○	○	○	○	○	○	A	B	A
13	江の川	島根県	飯石郡飯南町	(国研)森林研究・整備機構	110,820	42,947	2.58	64,241	○	○	○	○	○	○	A	B	A
14	江の川	島根県	飯石郡飯南町	(国研)森林研究・整備機構	73,762	28,630	2.58	42,826	○	○	○	○	○	○	A	B	A
15	江の川	広島県	府中市	(国研)森林研究・整備機構	48,222	28,555	1.69	42,713	○	○	○	○	○	○	A	B	A
16	江の川	広島県	庄原市	(国研)森林研究・整備機構	48,821	32,636	1.50	48,818	○	○	○	○	○	○	A	B	A
17	江の川	広島県	庄原市	(国研)森林研究・整備機構	67,142	44,877	1.50	67,131	○	○	○	○	○	○	A	B	A
18	江の川	広島県	庄原市	(国研)森林研究・整備機構	151,338	89,750	1.69	134,256	○	○	○	○	○	○	A	B	A
19	江の川	広島県	庄原市	(国研)森林研究・整備機構	89,454	53,034	1.69	79,332	○	○	○	○	○	○	A	B	A
20	江の川	広島県	庄原市	(国研)森林研究・整備機構	96,302	57,116	1.69	85,436	○	○	○	○	○	○	A	B	A
21	江の川	広島県	庄原市	(国研)森林研究・整備機構	64,562	32,636	1.98	48,818	○	○	○	○	○	○	A	B	A
22	江の川	広島県	三次市	(国研)森林研究・整備機構	49,186	32,636	1.51	48,818	○	○	○	○	○	○	A	B	A
23	江の川	広島県	三次市	(国研)森林研究・整備機構	67,626	44,877	1.51	67,131	○	○	○	○	○	○	A	B	A
24	江の川	広島県	三次市	(国研)森林研究・整備機構	30,722	20,400	1.51	30,514	○	○	○	○	○	○	A	B	A
25	江の川	広島県外	庄原市外	(国研)森林研究・整備機構	8,035	3,832	2.10	5,732	○	○	○	○	○	○	A	B	A
小計					2,082,505	1,048,758		1,568,774									

※優先配慮事項の判定基準は以下のとおり

大項目	評価項目		評価指標	判定基準
	中項目			
1 有効性	(1) 多様な森林づくり	森林の多面的機能の発揮	A 水源の涵養、山地災害の防止等の公益的機能の発揮に配慮した計画となっている。かつ、分取造林契約予定地においては、針広混交林化等の取組がなされる計画となっている。 B 水源の涵養、山地災害の防止等の公益的機能の発揮に配慮した計画となっている。	
		効率的、効果的な計画の確保とコスト削減	— 本評価項目に該当しない。 A 適切な手法・工法が確保されているとともに、コスト削減効果の発現が期待できる計画である。 B 適切な手法・工法が確保されていないが、自然環境・景観に配慮がなされている計画である。	
2 効率性	(1) 事業の経済性・効率性	自然環境保全機能の発揮	A 自然環境・景観の保全が求められる地域等であって、自然環境・景観に対する配慮がなされている計画である。 B 上記Aの地域には該当しないが、自然環境・景観に配慮がなされている計画である。	
		(1) 自然環境・景観への配慮	— 本評価項目に該当しない。 A 他事業との連携が図られた計画となっている。 B 他事業との連携について調整中である。	
3 事業の実施環境等	(2) 効果的な事業の推進	他事業との連携の計画性	— 本評価項目に該当しない。	

事前評価対象地一覧

対象地 番号	事業実施地区 (広域流域)	所在地		事業実施主体	便益 B (千円)	費用 C (千円)	分析結果 B/C	総事業費 (税込)	I 必須事項						II 優先配慮事項		
		都道府県	市町村						1	2	3	4	5	6	1 有効性 (1)	2 効率性 (1)	3 事業の実施環境等 (2)
26	大淀川	宮崎県	延岡市	(国研)森林研究・整備機構	48,260	18,108	2.67	27,086	○	○	○	○	○	○	A	A	B
27	大淀川	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	(国研)森林研究・整備機構	75,306	32,593	2.31	48,756	○	○	○	○	○	○	A	A	B
28	大淀川	宮崎県	日向市	(国研)森林研究・整備機構	366,820	141,240	2.60	211,275	○	○	○	○	○	○	A	A	B
29	大淀川	宮崎県	児湯郡西米良村	(国研)森林研究・整備機構	82,284	28,976	2.84	43,342	○	○	○	○	○	○	A	A	B
30	大淀川	宮崎県	東諸県郡国富町	(国研)森林研究・整備機構	47,322	18,108	2.61	27,086	○	○	○	○	○	○	A	A	B
31	大淀川	宮崎県	東臼杵郡椎葉村	(国研)森林研究・整備機構	96,167	36,217	2.66	54,176	○	○	○	○	○	○	A	A	B
32	大淀川	宮崎県	日南市	(国研)森林研究・整備機構	116,132	36,217	3.21	54,176	○	○	○	○	○	○	A	A	B
33	大淀川	宮崎県	延岡市	(国研)森林研究・整備機構	354,651	123,130	2.88	184,190	○	○	○	○	○	○	A	A	B
34	大淀川	宮崎県	延岡市	(国研)森林研究・整備機構	57,895	21,726	2.66	32,503	○	○	○	○	○	○	A	A	B
35	大淀川	宮崎県	児湯郡西米良村	(国研)森林研究・整備機構	1,172,537	412,862	2.84	617,584	○	○	○	○	○	○	A	A	B
36	大淀川	宮崎県	延岡市外	(国研)森林研究・整備機構	10,026	3,623	2.77	5,419	○	○	○	○	○	○	A	A	B
小計					2,427,400	872,800		1,305,593									

※優先配慮事項の判定基準は以下のとおり

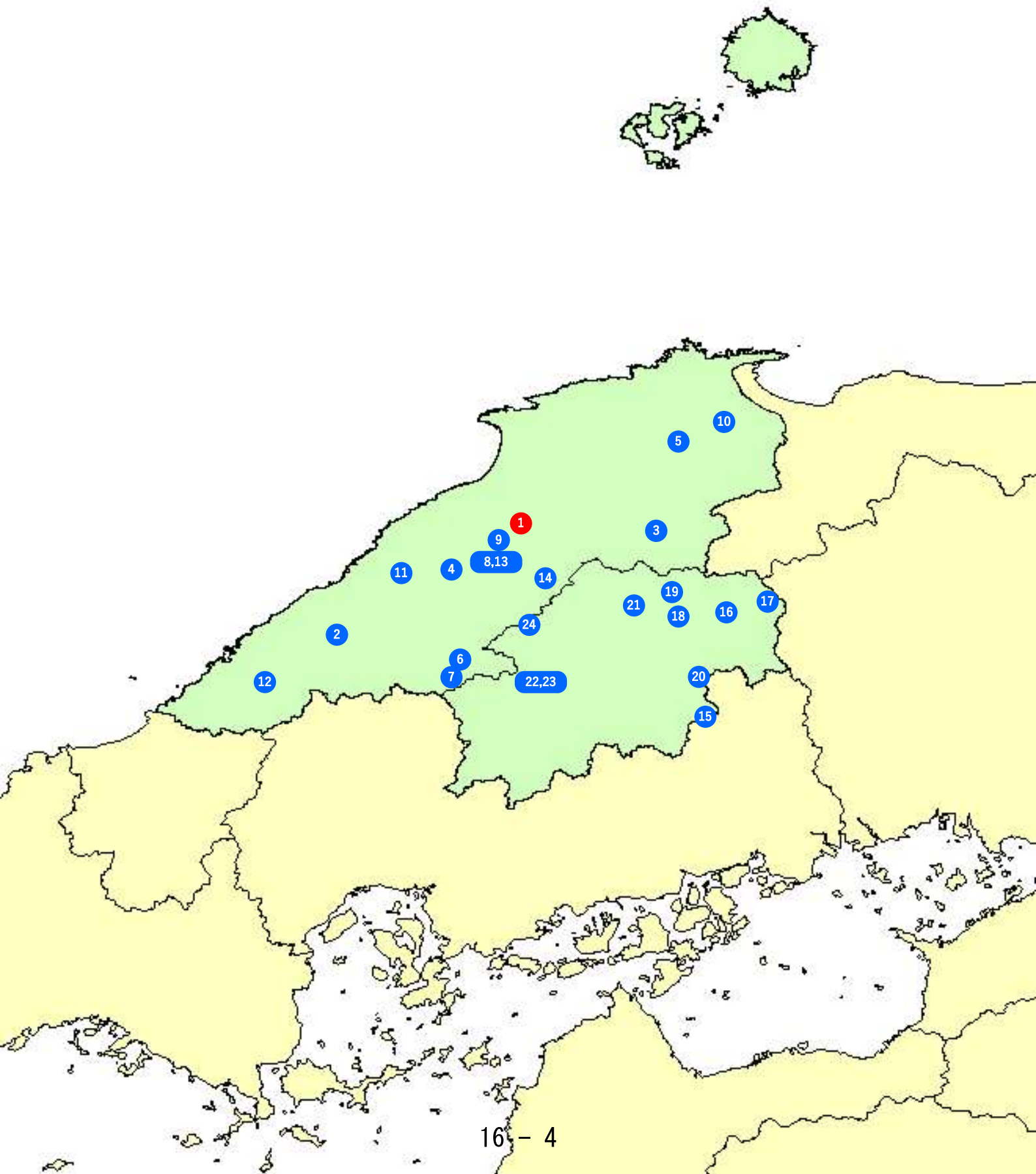
大項目	評価項目		評価指標	判定基準
	中項目			
1 有効性	(1) 多様な森林づくり		A 水源の涵養、山地災害の防止等の公益的機能の発揮に配慮した計画となっている。かつ、分取造林契約予定地においては、針広混交林化等の取組がなされる計画となっている。	
		B 水源の涵養、山地災害の防止等の公益的機能の発揮に配慮した計画となっている。		
2 効率性	(1) 事業の経済性・効率性	—	本評価項目に該当しない。	
		A	適切な手法・工法が確保されているとともに、コスト削減効果の発現が期待できる計画である。	
		B	適切な手法・工法が確保されている計画である。	
3 事業の実施環境等	(1) 自然環境・景観への配慮	A	自然環境・景観の保全が求められる地域等であって、自然環境・景観に対する配慮がなされている計画である。	
		B	上記Aの地域には該当しないが、自然環境・景観に配慮がなされている計画である。	
		—	本評価項目に該当しない。	
	(2) 効果的な事業の推進	A	他事業との連携が図られた計画となっている。	
B		他事業との連携について調整中である。		
		—	本評価項目に該当しない。	

令和6年度実施事業に係る事前評価位置図

ごうのがわ
江の川広域流域

凡例

- 1 対象地番号
- 2~3 複数の対象地がある場合
- 1 資料19 事前評価対象地の事例箇所



令和6年度実施事業に係る事前評価位置図

おおよどがわ
大淀川広域流域

- 凡例
- ① 対象地番号
 - ②~③ 複数の対象地がある場合
 - ① 資料19 事前評価対象地の事例箇所

